

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

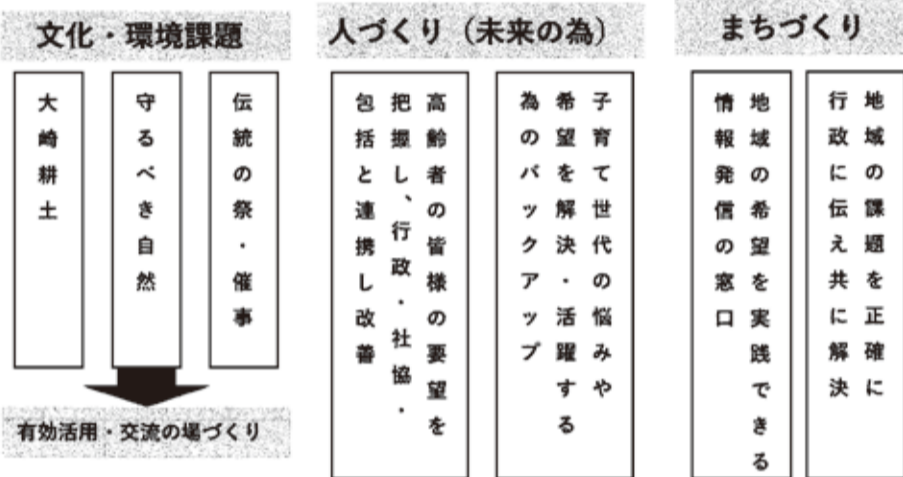
プロフィール

S37.4.24 岩出山町字上川原町にて樋野家の次男として誕生
S61.4.母方の養子家督として石田姓となる

氏名 石田政博 (いしだまさひろ)
生年月日 昭和37年4月24日 (59歳)
出身地 大崎市岩出山
趣味 釣り・料理
経歴 昭和56年 宮城県古川高等学校卒業
昭和59年 読売東京理工専門学校建築学科卒業
平成15年 有限会社博和コーポレーションを起業
設計・建築工事業として現在に至る

活動経歴：
岩出山地域づくり委員会 会長
政宗公まつり実行委員
大崎市消防団岩出山支団本部分団 部長
南町商店街事業協同組合 理事
宮城県岩出山高等学校魅力化委員
内川保全隊 隊員

ともに ひらく 大崎 「しゃべりすぺ」



石田
まさひろ
無所属・新人



女性・青少年・高齢者の輝く社会を!

みなさんとともに 2つのチャレンジ!!

プロフィール

- 昭和19年生まれ、小牛田農林高校卒業
- 古川市青年連絡協議会長
- 古川市萱刈土地改良区理事長
- 宮城県市議会議長会会長・旧古川市議会議長
- 議会改革特別委員長として大崎市議会基本条例策定
- 保護司、大崎誠心会理事・みどりネット江合川理事
- 化女沼公園と地域を考える会事務局
- 古川ブランド米研究会会員
- 市内に4つめの道の駅をつくる会副代表幹事

行財政改革の断行で
市民サービス向上に

市民による市民のための議会改革
議会活動の見える化

県の化女沼公園と
道の駅の実現



愛します まもります 豊饒の大地



佐藤まさる

ロシアの侵略は国際法違反の暴挙です。反戦平和に貢献する議会を。

ロシアは侵略戦争をやめよ

- 学校給食を無料に
- 教員増で少人数学級を
- 奨学金返済支援制度創設
- 認知症医療の充実
- 高齢者の補聴器購入に助成を
- 水田活用交付金事業の「見直し」撤回。欧州のような価格保障・所得補償を
- イノシシ等の被害対策として駆除の体制強化
- 三本木パークゴルフ場を完璧な施設に

がんばります

市民の目線で市政をチェック

三本木パークゴルフ場工事の不適切さを厳しく指摘し、改善工事を実施させるために力を尽くしました。

国保税引き下げや高校卒業までの医療費無料化を実現することができました。

今後も建設的な提案で市政を動かしてがんばります。

大変厳しい選挙です。もう一回りの支持を広げ、市政で働かせていただきますよう、お願い申し上げます。

建設的提案で 市政を動かす



おざわ
和悦
日本共産党

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

鳴子・大崎地域の観光活性化と、市民のみなさまの身近な暮らしの課題解決を目指します



おじま まさはる (37)

新人37歳。若い世代だからこそできる
新しい視点で実践！

この度、大崎市議会議員選挙に初めて立候補いたしました
「おじままさはる」です。

私が生まれ育った鳴子地域の「今」は、街の活気や人と人とのつながりが時代の変遷とともに薄れ、このままでは地域に住む人々と楽しい未来が描けないと強く感じています。さらに、大崎市全体においては、新型コロナウイルスや自然災害が地域経済に深刻な影響を与え、雇用喪失や子どもたちの就学不安などへと連鎖しています。

私は、このような状況下において「子どもたちの夢・地域の夢・大崎の夢」を未来の希望へとつなぐため、若い力が一丸となって立ち上がり持続可能な大崎市づくりを目指し努力してまいります。

観光再生と交流戦略の確立

- 温泉事業者、管理者への維持費軽減の支援対策
- 保養、体感型滞在戦略の「滞在観光施設」の創設
- メディアを始め異業種との連携による観光産業の成長育成

地域経済の振興と雇用創出

- 農商工連携による地場産業の成長と新たな雇用創出
- 林業や農業の「担い手不足」に対応する新技術体制の整備
- 商店街、温泉街の空き店舗活用・創業支援制度の確立

子育て・教育支援の充実推進

- 少人数学級教育の実現とスポーツ振興による健全育成
- 「放課後児童クラブ・放課後デイサービス」の受け皿拡大
- 子育て世帯への医療費支援と夜間受診の充実

持続可能な安全・安心のまちづくり

- 中山間地域と中心市街地を結ぶ公共交通等のインフラ整備
- 地熱、バイオマス発電等の再生可能エネルギーの推進
- 出合い、子育て、介護支援の充実で就業機会の拡大

子どもたちの未来と、地域の暮らしを守る



昭和60年4月6日 鳴子町生まれ(37歳)
 (家族構成)妻・1男・2女(長女は1人家族)
 ●立教大学社会学部現代文化学専攻卒業
 ●石原共済(株) 営業課 係長
 ●大崎地区(鳴子) 英語 School 代表
 ●「おじま」の代表理事
 ●あ・り・伊達な海の駅運営協力委員
 ●鳴子小学校PTA本部役員



さとう 弘樹 ひろき 無所属 48才

「さとう弘樹の政治姿勢」

常日頃の活動を大切に、合併後32歳で議席を与えて頂いてから、地域活性化を念頭に、積極的に情報発信し活動に取り組みで参りました。

私は、市民皆様と「一緒に考えて考え、悩み、知恵を出し合い、工夫し、行動、実践する。」ことをモットーに、市民皆様に寄り添いながら、誠実に前向きに！を心掛けて今後も活動していきます。

「重点的に取り組む課題」

- 人財育成 ○教育環境充実 ○子育て支援
- 市民協働 ○農商工業振興 ○移住定住策
- 文化音楽振興 ○地域医療体制 ○防災減災対策 ○スポーツ環境整備 ○生活困窮者対策 ○福祉施策向上 ○新型コロナ対策
- 広報及び情報提供 ○地域課題の早期解決

- ◎平成4年 宮城県古川高等学校卒業
- ・趣味 音楽鑑賞・読書 ・防災士

議会関係では、議会運営委員会

- 委員長・産業常任委員会委員長
- 情報化対策特別委員会委員長
- 大崎地域広域行政事務組合議会議員・都市計画審議会委員・議会改革推進協議会幹事・新型コロナウィルス感染症対策調査特別委員会幹事・青少年問題協議会委員
- ICT推進連絡会会長 等を歴任

日々の活動や防災情報、想うこと等 7,600 件超更新中!

さとうひろき ついろぐ 🔍 検索

世代と地域を越えて、大崎に新風を! ~未来への懸け橋~ 住みよい大崎市へ。



かの良太 りょうた 無所属 44歳

デジタル田園都市おおさき
実現に向けて

- これから10年後、20年後、そして更にその先の大崎市の未来を市民の皆様とつくりたい。
- 先輩方からもお知恵をお借りし、若さと行動力で大崎市の発展を目指し課題解決に取り組みます。

- 地域復活へ向けて地域の元気・活力アップを目指します。
- 商工業活性化生産性向上に伴う所得アップを目指します。
- 農業振興産つぶちの農業から、強い農業への転換を目指します。

- 令和の日本型学校教育対面とデジタルを併用したハイブリッド教育を推進します。
- 小学校跡地活用地域・行政の方々と共にアイデアを出し合い解決を目指します。

- 子育て支援の充実子育て世代が集まる街を目指します。
- 医療介護・健康福祉の充実高齢者や障がい者が安心して暮らせるプラチナタウンを目指します。

- 防災・安心安全内水対策、地域防災、消防団の強化を図ります。
- スポーツ・文化・芸術振興市民の楽しみ・娯楽の充実を目指します。

- 観光産業の復活日本一の温泉タウンを目指します。

鹿野良太(かのりょうた)プロフィール

昭和53年1月24日生まれ(44歳)
 住所:大崎市古川新堀字旭町1
 ・平成2年 西古川小学校 卒業
 ・平成5年 古川西中学校 卒業
 ・平成8年 宮城県古川高等学校 卒業
 ・平成12年 東北福祉大学 社会学部 卒業
 ・現在 古川商工会議所青年部 会員
 古川商工会議所商業部会 副会長
 大崎市古川少年野球育成協議会 顧問
 古川高校野球部OB会 副会長
 大崎市議会議員(1期目)
 総務常任委員会 副委員長
 情報化対策特別委員会 副委員長
 大学卒業後、演劇を志し上京、文学座で基礎を学び、世界的演出家 堀川幸雄に師事。その後、インターネット専業銀行(株)ジャパンネット銀行(現在のPayPay銀行)へ入社。平成27年11月に西古川に戻り、実家の洋服販売店を引き継ぎ現在に至る。

デジタル技術を活用し、より便利に、より豊かな大崎市へ!

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



中鉢和三郎 わさぶろう
59歳

政策の5つの柱

私は、以下のことに取り組みます。

① 産業振興と雇用創出

- 企業立地促進(製造業/IT産業誘致)
- 新たな産業の創造(産業推進機構創設)
- 農林業の振興(地産地消/地消地産拡大)
- 農商工連携で事業の高付加価値化
- シビエの新産業化(有害鳥獣対策強化)
- 再工業関連産業の振興(ゼロカーボン宣言)
- 訪れたいまちを目指す『観光立市』

② 少子高齢社会の福祉・教育の充実

- 地域に寄添う市民病院分院の運営
- 地域包括ケアシステム構築推進
- 子育て環境充実と経済的支援拡充
- 自らの学びを支援する教育の推進

③ 道路・河川・交通・通信網の整備

- 必要な道路・河川等の整備促進
- 老朽化社会資本の再生整備促進
- 市民ニーズに合った公共交通整備
- 情報格差是正、地域情報化の推進

④ 行財政改革

- 自治体DXの着実な推進
- 行政BPRの推進(効率化/生産性向上)
- 人材育成強化と人事評価制度刷新
- 市民福祉増進に資する行財政改革
- 総合支所の権限強化と機能充実

⑤ 議会改革

- ICT活用による議会の活性化
- 議会の政策立案能力の向上
- 広聴広報活動の活発化で、市民と共に歩む議会



小玉ひとし こだま
無所属 38歳

住み続けたいと思う
大崎市ってどんな「まち」?

おおさきより良くおもしろく!



まちづくりの仕組みや、皆様の明日に
役立つ情報をわかりやすくお伝えします
おおさきで頑張るあなたのために!
未来を担う子どもたちのために!
より良い大崎市を私たちと一緒に実現しましょう!

プロフィール

生まれ: 昭和59年4月2日(38歳)
 出身: 大崎市古川(旧古川市) 西荒井 出身
 学歴: 古川第三小学校 古川中学校
 古川高校 東北学院大学 卒業
 役職: ウラバタケ Cafe オーナー
 Officeウラバタケ(株) 代表取締役
 宮城県農業大学校 非常勤講師
 (一社)おおさき青年会議所 特別事業実行委員長

公約、プロフィールの詳細は
 コチラからご覧ください。
 選挙 小玉ひとし 検索

小玉ひとし後援会~未来そうぞう堂~SNS
 Facebook Twitter Instagram

持続可能な地域社会の創造へ

せき武徳 五つのビジョン

- ① 経済再生、産業力強化への振興対策
 ● アフターコロナを見据えた産業基盤強化
 ● 企業間連携による新分野への進出と産業人材の育成、次世代定住の促進
 ● 魅力あるまちなか機能(医・職・住・商)の構築と空き家、空き店舗活用促進
 ● 農業遺産、灌漑遺産、土木遺産と温泉資源、地域資源を組み合わせた観光振興や交流人口の拡大
- ② 次世代育成の強化
 ● 子育て支援の充実と少子化対策の強化
 ● ギガスクール構想等、教育の充実と学力向上
 ● 個性が輝き、伸びやかに育つ学校環境の整備
 ● 小・中・高・大学生の地域活動、社会参加支援
- ③ 暮らしの安定度の向上
 ● 市民病院を核とする、市内医療機関の連携と医療の充実
 ● 障がい児(者)の自立支援と高齢者世帯への包括ケア体制支援の強化と充実
 ● 交通弱者と市民生活を支える公共交通の充実
- ④ 地域安全対策の強化
 ● 災害経験を活かす地域防災力の充実強化
 ● 常襲冠水被害の解消と、局所集中災害への対応力強化
 ● 消防防犯活動の充実と人材確保対策強化
 ● 通学路の安全強化、防雪柵の設置、除雪対策の強化
- ⑤ 市民力・地域力の発揮と
 総合力の結集

- ゴミ焼却処理施設の周辺環境整備とまちづくりの推進
- まちづくり、地域自治組織を担う次世代人材の育成
- 地域コミュニケーションの充実と強化



せき武徳 責任 希望
たけのり



令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



はやさか
早坂ゆう
自由民主党公認
36歳

いざ挑戦

安心・安全な街づくりを進め、
「笑顔と希望があふれる大崎」
への活性化を!!

学校に通うことが出来ない児童・
生徒への支援も含め
「県北を担う人材」への
教育の充実を!!

関係人口増加を目指した
観光振興により

「誰もが訪れたくなる」大崎へ!!
「子供を産み育てなくなる街」
大崎へ!!

はつらつと
やるきみなぎり
さまざまに
かんがえぬいて
げんじっこう!!

プロフィール
早坂 憂(はやさかゆう)
昭和60年6月12日生まれ(36歳)
大崎市田尻出身
宮城県立古川工業高校機械科卒
日本大学 法学部 政治経済学科
現役進学塾講師(13年目)
妻と息子の3人暮らし
(古川北福美在住)
趣味は筋トレ、モータースポーツ
自由民主党宮城県連合会副会長
第1期生として政治を学ぶ
座右の銘は「精進」
自民党宮城県連合会青年部幹事長

ともに未来へ!!

防災・減災

- ◇地震に強いまちづくり
- ◇冠水対策(宮沢北地区ほか)
- ◇自主防災組織の連合組織結成促進
- ◇災害時の避難所運営体制

農業

- ◇鳥獣被害(主にイノシシ)対策
- ◇水田活用交付金の見直しへの対応

福祉

- ◇孤独・孤立対策
- ◇高齢者の理容助成制度の創設
- ◇「大崎市障がいのある人のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」に基づくまちづくり
→市役所・市民病院などへの
手話通訳士の配置

教育

- ◇教科担任制(小学校)、
部活動の地域移行(中学校)の対応
- ◇通学路の安全対策
- ◇図書館予算の拡充

地域づくり

- ◇空き家・空き店舗対策
- ◇化女沼公園周辺整備
- ◇国道4号線(荒谷地区)4車線化
- ◇学校跡地の利活用



いせ健一

プロフィール
昭和55年11月9日生
(41歳)

清滝小学校、古川北中学校、古川商業高等学校、拓殖大学政経学部政治学科卒業
代議士秘書(衆議院議員・伊藤信太郎)、青年海外協力隊(短期ボランティア)を経て会社役員、大崎市議会議員
大崎市剣道連盟理事、清滝地区振興協議会顧問、古川学園同窓会副会長 ほか
趣味:剣道(錬士六段)、料理、愛犬の散歩



facebook



きない
木内とも子
日本共産党

あなたの声を市政に届け
実現をめざします!

市民の小さな声が市政を動かす力
です。このことをモットーに、市民の
声を市政に届け、実現のために力を尽
くしてきました。

高校卒業までの医療費無料化や国
保税の引き下げを実現できたのも、市
民の声が大きな力でした。

今後も、市民の声を市政に生かすた
めがんばります。ご支援とご協力を
よろしくお願い申し上げます。

◇◇今後がんばります◇◇

- 学校給食費を無料に
- 奨学金返済支援制度創設
- 教員を増やして、一人ひとりに行き届いた教育を
- 登下校の安全確保
- 松山公民館へのエレベーター設置、鹿島台公民館の建て替え
- 高齢者の補聴器購入への助成
- 大崎東部に新たな斎場を
- 買い物の不便解消を
- 災害に強いまちづくり、水害対策の抜本的強化

ロシアはウクライナへの侵略をやめよ

侵略戦争は国際法違反の犯罪行為です。侵略の中止と即時撤退を!

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

子や孫が思い続ける大崎

佐藤講英の6つの約束



メール・ライン
フェイスブックでも
ご意見・ご要望
お受けしております

- ① ICTを活用した切れ目のない子育て支援
- ② 高齢者福祉・健康長寿日本一
- ③ ビジョンや目的を明確にしたICTによる教育改革
- ④ IoTを活用した産業振興
- ⑤ 安全安心な地域づくり
- ⑥ ICTを活用した行政改革



※ICT=情報通信技術 ※IoT=家電や自動車といった物をインターネットに接続する技術

佐藤講英プロフィール

- 1952年2月15日生まれ
- 古川・松山・三本木組合立協和中学校卒業
- 宮城県小牛田農林高等学校卒業
- 古川市青年連絡協議会会長
- 古川市PTA連合会会長
- 古川市古川東中学校PTA会長
- 古川市社会教育委員
- 宮城県古川女子高等学校PTA会長

【政治歴】

- 前大崎市議会総務常任委員 ○前大崎市議会改革特別委員
- 前大崎市議会情報化対策特別委員 ○前大崎市農業委員

【現在の主な活動】

- ・大崎市消防団敷玉分団分団長
- ・古川敷玉地区学童保育「若草児童館」会長
- ・JA古川集落委員・代議員 古川深沼深耕会組合長
- ・青少年の為の大崎市民古川会議 敷玉地会会長
- ・古川地区交通安全協会敷玉支部副支部長
- ・古川中央ライオンズクラブ副会長
- ・大崎市議会民生常任委員長 大崎市議会議会運営委員
- ・新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員



佐藤講英

- ★現大崎市議会総務常任委員長
- ★現大崎市議会常任委員長
- ★大崎市議会初当選(平成十八年)
- ★大崎市中卓球スポーツ少スポチ(二十七年)
- ★沼部小学校PTA会長
- ★沼部農協青年部長
- ★田尻町農協委員(二期)
- ★田尻町農協委員
- ★日本大学法学部政治経済学科卒業
- ★宮城県立小牛田農林高校卒業

- ＊ 未来を担う子どもたちの健全育成
 - ・子どもたちの教育環境の充実等
- ＊ 誇れる産業の振興
 - ・世界農業遺産の保全と活用等
- ＊ 心のかような新しいまちづくり
 - ・住みよい地域づくりを支援等
- ＊ 市民の安全・安心のまちづくり
 - ・新型コロナウイルス感染症対策
 - ・災害対策事業の促進等

この度の改選にあたり、多くの方々の力強いご推薦を頂き立候補いたしました。市民の幸せ願ひ「心のかような新しいまちづくり」を目指し、公正な判断と行動をもって郷土のために『現場主義で誠心誠意』頑張りますので、何卒皆様のご支持ご支援を賜りますようお願いいたします。

安全・安心で笑顔が輝き健康で心がかようなまちを目指します



ただの直悦

なおえつ

<プロフィール>

昭和52年(1977年)生まれ(44歳)
(旧姓:佐々木)
大崎市古川諏訪生まれ。現在古川福沼在住。

- ◎家 族
夫と娘(10歳)の3人暮らし
- ◎出身校
古川第一小学校
古川中学校
古川女子高等学校
山形大学 人文学部(日本文学古典専攻)
- ◎職 歴
・株式会社 廣済堂(3年間)
・株式会社 ドコモCS東北(約14年間)
・学習塾講師(現職)
- ◎主な活動歴
・「こども哲学 tera-s」主催(こどもの「考える・話す」を育む対話活動)
・車いすバスケットボール体験イベント開催
- ◎資 格
・教員免許(高校国語)
・防災士
・書道初等部師範

子育てで世代の声未来をつくる

多様な学び

- 経済状況に影響されず学べる学習機会の拡充、地域で子どもを育てる環境整備(放課後子ども教室、コミュニティスクール導入等)
- 学校以外で学べる環境、選択肢の拡充(フリースクール支援等)
- 天候等に左右されず学べる環境の整備(オンライン学習等)

子育てしやすい環境

- 子どももお年寄りも楽しく安心して過ごせる公園
- 利用しやすい子どもの一時預かり(子育て世代がリフレッシュできる環境づくり)
- 子育て・教育に関する情報をデジタル化

大人も子どももしあわせに暮らせる大崎

- 健康寿命の延伸
- 子どもも楽しめる防災訓練
- 地産地消で知る大崎耕土
- 女性や若者の起業支援
- 商店街の学び場化
- 身の回りのことから始めるSDGs
SDGs=持続可能な開発目標

対話活動の経験を活かし
皆さまと共に考え、取り組んでまいります

九年前、夫と娘の三人でふるさと大崎へリターンし、感じたことは子育てする上での選択肢が少ない「女性の声が届いていない」「子どもたちの多様な経験の場が少ない」等でした。そこで、子どもの「考える・話す」力を育む対話活動(こども哲学)を始めるうちに、子どもたちの将来につながる選択肢をもっと必要だと考えました。

「どんな人たちが大崎の未来を決めているのか」と疑問がわき調べていくと、現在の市議会には子育て世代の議員が少なく、女性議員の数も一割程度というところを知り驚きました。私は子育て中の女性として、当事者の声を議会に届けたい。

●未来を担う子どもたちを取り巻く環境をより良くしたい。
●そう考え、ここで生まれ育つてよかったと思える大崎を次世代につなげるため、立候補を決意しました。



かがわ 康子

やすこ
無所属 44歳

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



山口 ふみひろ

あなたの声を市政に活かす

幸せな暮らしを向上させるため

- ① 国土強靱化による安全・安心なまちづくり
吉田川・新たな「水害に強いまちづくりプロジェクト」の完結
防災拠点施設・避難場所等の整備・避難道路の改修
流域治水で已待田調整池・田んぼダム・排水路や排水施設整備
排水機能の拡大と、国、県や市の連携による防災・減災の推進
- ② 持続可能な農業振興・地域産業の活性化
農地整備で集積・集約化の推進・担い手育成や青年就農者確保
農業の効率化に向けたスマート農業と農業DXの推進
高収入作物・ブランド米栽培・仙台牛強化による安定経営の確立
カーボンニュートラル関連企業・最先端技術企業誘致
- ③ 持続的に発展する地域社会づくり
環境に配慮した田園都市の形成とDXの推進
生活にかかせない道路・橋梁の改修
空き家対策と人口減少による地域包括支援
鹿島台地域の住宅地造成による人口減少対策
- ④ 女性活躍社会・子育て環境整備
妊娠、出産、子育てに対する切れ目のない支援
母親が安心して仕事ができる為、病児保育・病児後保育施設の増設
- ⑤ 学校教育の向上
ICT教育で、学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や
子供達の主体的・協働学習の実現
学力の向上、不登校への対応と教育環境の整備

経歴

- 昭和四十一年一月十二日生まれ
- 宮城県小牛田農林高等学校卒業
- 専修大学北海道短期大学卒業
- 鶴田川沿岸土地改良区 理事4期
- 自由民主党鹿島台支部事務局長
- 大崎東部地区防犯協会連合会 理事
- 大迫地区学童保育運営委員会 会長

地域すべてに希望の光と活力を！

地域の小さな声をしっかりつかむ！



小野 し松 ゆき

○地域包括ケアの強化

高齢者夫婦だけの世帯や高齢者の一人暮らし世帯が非常に増え、それに加え域内の交流、助け合いが希薄になっているように感じます。高齢者の方が医療や介護が必要な状態になっても、可能な限り住み慣れた地域で自立した生活を続けることができる体制が必要です。各地域で包括ケアシステムが円滑に運営できる環境を作り上げることを目指します。

○地域文化を守る

少子・高齢化により長く地域で営まれてきた行事や伝統芸能が失われつつあります。地域に根ざした文化が失われることは地域住民の活力低下だけでなく大崎市全体にとっても大きな損失です。それを阻止すべく、市内外への宣伝や後継者を育成する指導者の支援を的確にできる環境を作り上げることを目指します。

○旧町の活性化

大崎市中心だけが賑わっていても本当の意味で大崎市が元気のある街であるとはいえません。旧町の再生を頑張っている方々の支援をしっかり行い、ともに活動して、どの地域でも住みやすく楽しい大崎市を作り上げることを目指します。

未来のため、次世代のため、今できることを全力で！

みんなが笑顔で暮らせる大崎を、一緒に創りましょう。

1 地域の魅力・活力 UP!! つながる×ひろがる

- ・若者からお年寄りまで、多世代の地域参画、交流を推進
- ・地域の課題は徹底的に話し合っ解決 など

2 子育て支援&教育の充実 経験が伝わる！現役イクメン代表

- ・子ども達の好奇心を刺激する、多様な体験機会の創出を
- ・地産地消を基本とした美味しい給食の提供 など

3 文化芸術をもっと身近に こんな時こそ心に潤いを

- ・美術館、博物館、文化施設の拡充整備を進めます
- ・文化芸術団体の活動支援 など

Profile 1970年4月、旧松山町生まれ。B型 RH(-) 1991年古川高校卒業／江戸時代から続く家業の日本刀製作に従事／愛妻、愛息(中1)、愛娘(小4)、父親の5人家族／好きなものはコーヒーとチョコレート／座右の銘:和をもって尊しとなす



大切なるさとだから気になります。明日からのふるさと『大崎』のことが、なぜ？ どうして？ いつのまに？ どうなってる？ 政治でしか変えられないものがあることに気づきました。長いものに巻かれず、媚びず、住む人の目で見、住む人の声で語り、皆さんと一緒に、もっともっと元気な、一体感のあふれるふるさと「大崎」を創るため、全力で取り組みます。



法華 栄喜
五十一歳 松山地域在住

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

氏家善男の目指すもの



氏家 よしお

立候補のご挨拶
世界的に猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の拡大は日常の生活を一変し農業・飲食業・観光業などへの影響が大きく危機的な経営が続いており引き続きの経済対策が必要であります。更には少子化高齢化が進む社会にあって安心して暮らせる地域づくりをめざし次の施策の実現を目指し立候補いたしました。皆さんの御支持、御支援をよろしくお願いいたします。

一、産業の振興と雇用の確保

コロナ禍により疲弊した経済対策新たな工業団地の早期確保
地理的表示（GI）登録を受けた地場産業の育成

一、人口減少への対応

子ども医療費助成18歳まで拡大
移住・定住の促進・空家対策

一、安心の医療と福祉の充実

市民病院本院と3分院1診療所の連携強化
福祉施設の充実と待機者の解消
地域内交通の充実と利便性の向上

一、農業の振興

減少する米需要への対応、輸米の促進
水田活用交付金制度の確立
施設園芸・畜産の振興
有害鳥獣対策の強化

一、観光の振興

湯治文化の残る鳴子温泉郷への誘客
ワーケーション事業の環境整備

一、地域力の向上

S・L保存と城山公園の整備
学校跡地の整備
ジビエの郷構想による地域おこし
本庁舎完成後の岩出山庁舎の利活用

一、安心の暮らし

異常気象に対応した常襲冠水地帯の解消・内水対策
市道の整備、促進
都市計画道路「東川原～轟線」の早期着工



山口 ひろし

担い手に、 夢と希望を与える 地域づくりを 目指して。

皆様のご協力をいただき一期四年の議会活動をさせていただきました。大規模水害や新型コロナウイルス対策など災害がある中での活動ではありましたが、大崎市政十六年の軌跡の中に色々な基盤が構築されてきました。そして、ここに来てコロナ禍社会の大きな問題が立ち上がり、一つずつ行政として解決しなければならぬ問題があります。

また、高齢化や人口減少が進む中で、まずは大崎市の宝である、一次産業の活性化を図る必要があります。時代に合わない企業誘致よりも、大崎耕土を活用した農産業や面積の六割有する山林を活かした林業、バイオマス事業を進め、コロナ禍社会に強い地域社会をつくる時代ではないでしょうか。大崎市に永住者を呼び込み、人口密集地の都会から羨ましがられる街づくりを推進して行かなければならない。

藤本かんじゅの挑戦

～大崎市を元気あふれ住みたくなるまちへ～

藤本かんじゅが挑戦する政策

28歳



立候補者中
最年少！

ふじもと
藤本かんじゅ



経済

- 地産地消推進のため、地域振興券や地域通貨の導入・促進
- 古川駅前エリアの有効活用
- 官民連携での婚活事業を通じ、市内への移住促進や地元企業の後継者対策の実現

金融

- 地域金融機関との連携を強化し、経営改善と承継対策、創業支援の充実を実現
- 東京などからの新たな財源調達への仕組み作り
- 企業誘致に向けた新たな契機作りを促進

農林業

- 農産物の販路と輸出の拡大
- 市内の農業研究機関との連携を強化し、大崎産農産物のさらなるブランド化を実現
- 農林業の就業人口に合わせ、持続的経営を見据えた環境を整備

介護・福祉

- 地域包括ケアシステムの構築を推進し、介護・医療の連携した住みやすいまちを実現
- 生涯学習や地域活動の推進を通じて、全世代が大崎の地域に生きがいを持ちながら過ごすことのできる環境を整備

医療

- 健康診断の受診率向上に結びつく制度の実現
- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために医療機関の連携を促進
- 健康寿命を延ばすために身近に運動できる環境を整備

観光

- コロナ後に向けた市内全域の連携強化を実現
- 長者原・化女沼・鳴子など市内観光地の魅力を最大限活用
- 「ふるさと納税」の広告宣伝と内容のさらなる充実化

教育

- 将来的な市内への大学誘致のため、市を超えた人事交流の強化を実現
- コロナ禍での学校行事を安全に開催する環境の整備

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



後藤かねのぶ

変わらぬ情熱

ふるさと
大崎の未来を創る

今、私達はあたりまえの日常を取り戻すため新型コロナウイルスと、力を合わせて戦っています。必ずや打ち克つてあなたの思いをこれまでと変わらぬ情熱で後藤かねのぶはしっかりと市政に届けます。未来を託す子ども達にふるさとを自信を持って引き継ぐために

- ・新型コロナウイルスへの更なる取り組み
- ・未来を託す人づくり
- ・世界農業遺産を活かした産業振興
- ・交流関係人口の拡大で観光・商工の活性化
- ・子育て・福祉・医療・保健の充実で幸せ実感社会の創出
- ・ふるさとへのぬくもり鳴子温泉郷の賑わい創出

ふるさとの原風景過疎地域の元気創出
【プロフィール】 昭和二十五年十月二十八日生、仙台第一高等学校通信制卒業、森林組合勤務、青年会、PTA活動等を経て旧鳴子町議四期平成十八年四月大崎市議会議員に初当選、民生・建設常任委員長、議会運営委員長、病院建設調査特別委員長等を歴任

【現在】大崎市議会議員副議長、新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員長、産業常任委員会委員、市役所庁舎建設調査特別委員会委員、鳴子国際交流協会会長、鳴子ツーリズム研究会会長、鳴子文化協会会長、鬼首神楽保存会会長
皆様の力強いご支援を心から
お願い申しあげます



かまうち つぎ子
日本共産党

今度は、学校給食を無料に

私は、子どもの医療費無料化の拡充に力を尽くしてきました。皆さんと力を合わせた運動が実り、ついに、今年10月から高校卒業まで、所得制限なしで無料にすることができました。

今度は、学校給食を段階的にでも無料にできるような力をつくします。

お年寄りの皆さんが安心して暮らせるまちづくりをめざします。

大変厳しい選挙です。もう一回りのご支援・ご協力を広げていただきますよう、心からお願ひ申し上げます。

◆◆実現めざします◆◆

- 学校給食を無料に
- 奨学金返済支援制度を創設
- 子どものインフルエンザなど、予防接種の無料化
- 教員増により少人数学級実現
- 補聴器の購入へ助成
- 認知症医療の充実を
- 利用しやすい市民バスに改善
- 水田活用交付金事業の「見直し」撤回

ロシアはウクライナ侵略をやめよ 国際法違反の暴挙は許されません。直ちに撤退を！

安心・安全・元気・健康で 笑顔あふれるまちづくり!!

- 安心・安全な地域環境の整備!
- 人生100年時代の元気で健康な地域!
- 地域経済再生策の構築!
- 高齢者・障がい児者を地域で支える環境の整備!
- 少子・高齢化・人口減少への対応!
- 不登校児童・生徒の居場所づくりの

実現に向け頑張ります



あいざわ 久義

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

八木 吉夫

皆様の声にしっかりと耳を傾け、確実に市政に届けます。
積極的な行動力を持って期待に応えます。



八木吉夫

プロフィール

昭和30年12月25日生
大崎市議会議員 3期目
産業常任委員会委員長
情報化対策特別委員会委員
大崎市都市計画審議会委員
元古川市社会教育指導員
元民生委員・児童委員
主任児童委員
古川飲食店組合財務理事
宮城県古川工業高等学校
化学工学科卒
帝京大学法学部卒

安全安心な街づくり

- 新型コロナウイルス感染症の早期収束と、速やかな社会経済活動の回復支援
- 水害被害の防止、田んぼ貯留池、地下貯留槽、排水路整備の早期完成、パーチャル放水設備等の早期設置
- 未整備・未舗装の市道及び生活道の整備

教育・福祉・人口減少・子育て支援

- 妊娠・出産時の祝い金創設等の子育て支援の拡充
- 教育環境の整備・子どもの貧困解消支援
- バスケット3on3、フットサル、スケートボード等若者が集まるスポーツゾーン整備の推進
- 介護職員の処遇改善追加支援と職員不足の解消
- ひとり親世帯の不安解消や生活困窮者へ支援強化

地域資源を活かした産業振興

くらしを豊かに

- 再生可能エネルギーの活用促進、太陽光、小水力、小型風力発電の推進による脱炭素社会への対応と光熱費のコスト削減に繋がる設備投資の支援強化
- インスタ映えする商店街、やる気ある経営者応援、100円商店街、軽トラ市等の定期開催支援
- 誰もが訪れたい観光開発、鳴子峡『夢吊り橋』の設置、全国アユ釣り大会の誘致
- 工業会の各種支援に続き、イノベーション事業の支援、大学と連携したサテライトキャンパスの設置
- 農業では、市独自の農業政策を打ち出し、食糧自給率を高め、持続可能な農業の実現
- ゴミ処理施設廃熱温水利活用の推進、温水プール、温浴施設、施設園芸団地の実現

ふるさと 大崎を愛する情熱は だれにも負けない



さとうじゅんいちろう

仁一郎

安心して暮らせる大崎市を作るため、未来を託すことも達にしつかりと引き継ぐため、引き続き市民の代表として、誠心誠意全力で活動してまいりますので、ご支援賜わりますようお願い申し上げます。

◎元氣な大崎市の推進へ

〔教育〕

- ☆未来を拓く元氣な人づくり
- ・地域と共に子どもを育む環境づくり
- ・不登校児支援策強化
- ・子供医療費十八歳まで無償化

〔産業〕

- ☆大崎を牽引する元氣な産業
- ・豊かな産物を供給する農林業の振興
- ・山の幸、里の幸いっぱいの大崎
- ・地域産業振興・支援と企業誘致
- ・地域資源活用と観光戦略推進

〔健康福祉〕

- ☆健康で心ふれあう大崎
- ・疾病を予防し元氣な身体づくりの推進
- ・弱い立場の人を支え合う大崎
- ・お年寄りに感謝する政策の推進

〔生活環境〕

- ☆安心して暮らせる大崎へ
- ・市民協働の推進と地域振興
- ・河川整備・計画等の促進
- ・流域治水、皆で取り組む「田んぼダム」の推進
- ・国・県・市道整備、改良計画の促進

◎私の政治信条

声をつなぐ

人をつなぐ

地域をつなぐ

あなたの笑顔があふれる「まち」に 安全・安心 たしかな おおさき!!



木村和彦

安全

「みんなが安全で安心して暮らせるまちづくり」

教育

「不登校児童生徒の対策」

福祉

「子供医療費の所得制限撤廃」

産業

「持続可能な産業を確立し次世代へつなぐ経済基盤の実現」

スポーツ

「スポーツ施設の整備と利用促進」

文化

「郷土の歴史・文化の保存と継承」

プロフィール

昭和30年生まれ 古川高校・東北学院大学法学部卒
化女沼観光協会理事 ろりぼっく学園理事

令和4年4月17日 執行 大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

実現します! 横山えつ子の政策

子育て支援に全力!

地域防災強化に全力!

地域づくり、地域活性化に全力!



健康で安心・安全な“まち”づくりに全力!

◆プロフィール◆

1953年大崎市田尻生まれ。涌谷高校卒。七日町商店街活性化に尽力。平成15年古川市議初当選。18年大崎市議初当選、現在4期。

主な実績

- ・P.C.R.検査センターの開設
- ・いじめ防止条例の施行
- ・子ども医療費の助成拡大
- ・古川駅南駐輪場に防犯力
- ・メラ設置
- ・子育て世帯臨時給付金
- ・住民税非課税世帯に10
- ・令和2年度特別額給付金
- ・令和1年度特別額給付金
- ・トヨタナヘリ運航の推進
- ・新コロナ禍における女性
- ・新型コロナ禍における女性
- ・災害負担軽減



横山 (よこやま) えつ子

ロシアの侵略は国際法違反の暴挙です。即時撤退を強く求めます。

ロシアは侵略戦争をやめよ

皆さんと力をあわせてがんばります

- ◎地場産の食材を活用し、学校給食を無料に
- ◎教員を増やして、少人数学級の促進を
- ◎大崎市内に就職した方を対象に、奨学金の返済を支援する制度の創設をめざします
- ◎高齢者の補聴器購入への助成
- ◎鳴子温泉分院、岩出山分院の存続・充実を
- ◎水田活用交付金事業の「見直し」撤回を
- ◎イノシシ等の被害対策として駆除体制強化
- ◎利用しやすい公共交通へ改善
- ◎花淵山登山道整備など観光資源づくり
- ◎放射能汚染廃棄物の「焼却処理」の中止
- ◎除雪支援の充実を

大型風力発電ストップ! 観光開発と地元産業の振興

自然環境・生活環境を壊す大型風力発電事業にストップをかけ、豊かな自然を生かした観光開発と地元産業の振興をめざします。
高校卒業までの医療費無料化や国保税の引き下げを実現することができました。引き続き、市民の願い実現に全力を尽くします。
極めて厳しいたたかいで、あと一回りのご支援をお願い申し上げます。



遊佐 (ゆさ) たつお 日本共産党

小さな声を聴く力。一人の声を、カタチに!

43歳

「山田まさみ」はお約束します!



1 防災・減災の強化

水害対策を強化し、災害に強い街づくりを推進

2 地域の安全を推進

地域の危険を総点検し、生活道路の整備を推進します

3 住みやすい街づくり

少子高齢化対策を推進し、子どもを産み育てやすい環境を目指します

子育て奮闘中



山田 (やまだ) まさみ

プロフィール

1978年大崎市鹿島台生まれ。涌谷高校卒。宮川ローラーに17年間勤務し、本年1月退社。妻と息子二人の4人家族、子育て奮闘中。党大崎東支部副支部長。43歳。

令和4年4月17日 執行
大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会



とみた文志 ぶんし
七十一歳

守ります！
あなたのくらし、みんなの地域

コロナ禍、そして度重なる大規模自然災害の中で、今政治に求められるものは信頼であり、地域に求められているものは活力です。私はこれまで、培ってきた経験を活かして、**地域の課題解決に全力で頑張ります。**

◎今回の立候補にあたり

- 一、子育て支援と教育環境の整備に取り組みます。
- 二、障がいをかかえる皆様やご高齢の皆様への支援策の充実を図ります。
- 三、活力ある地域商店街の整備を進めます。
- 四、農業を取り巻く環境変化に対応する振興策に取り組みます。
- 五、地震や風水害に強い地域づくりを進めます。

これらの実現に向けて

「みなさまと共に！」

主な略歴

東北学院大学経済学部卒業
 旧田尻町議会議員（三期）
 大崎市議会議員（四期）
 田尻高等学校同窓会 会長
 自由民主党田尻支部 支部長
 大崎市防犯実働隊田尻分隊 分隊長

令和4年4月17日 執行
大崎市議会議員一般選挙

選挙公報

大崎市選挙管理委員会

これからの
未来を決める

その一票

